

	著者	題名	発行掲載誌名・巻号・頁	発表場所 /発表年月
(著書)				
1	折茂英生, 勝川史憲, 田中芳明, 吉田博	症例で学ぶ栄養学	第3章 栄養学の応用—医師のためのアプリケーション p. 65, 運動と栄養	建帛社
2	勝川史憲	肥満・やせの評価と対応	健診・人間ドックハンドブック-第6版 pp. 94-100	中外医薬社
3	勝川史憲	運動	健診・人間ドックハンドブック-第6版 pp. 74-80	中外医薬社
4	勝川史憲	生活習慣病の予防・改善のための運動処方①, メディカルチェックと安全対策	健康運動指導士・健康運動実践指導者 必携ハンドブック pp. 19-33	健康・体力づくり事業財団
5	勝川史憲	第4章 治療と管理・指導 1 治療法総論2運動療法, 2 肥満症2運動療法, 3 高度肥満症3運動療法	肥満症診療ガイドライン2016 (pp. 39-40) (pp. 51-53) (pp. 60-61)	日本肥満学会
6	橋本健史	アキレス腱症、アキレス腱周囲炎	今日の整形外科治療指針 第7版 pp. 866-867	医学書院
7	石田浩之	環境暴露に関する障害-熱中症-	ハリソン内科学第5版 (日本語版) e1-e4 (CD-ROM)	メディカルサイエンスインターナショナル
8	小熊祐子, 岡壇	身体活動・座位行動の科学～疫学・分子生物学から探る健康～	第5章 メンタルヘルスの身体活動疫学 4節 自殺	杏林書院
(学術論文)				
1	勝川史憲	加齢による体格・必要栄養量の変化：エネルギー	臨床栄養別冊 JCNセレクト11 健康寿命延伸をめざす栄養戦略 フレイル・疾病重症化予防のために： 18-23	2016. 4
2	真鍋知宏	スポーツにおける事故分析 内因性事故を中心として	日本臨床スポーツ医学会誌 24(2)： 161-165	2016. 4
3	勝川史憲	エネルギー摂取量の適正化	カレントセラピー 34(6)： 26-31	2016. 6
4	勝川史憲	「日本人の食事摂取基準 (2015年版)」 エネルギーの考え方と今後の課題	日本栄養・食糧学会誌69(3)： 109-115	2016. 7
5	勝川史憲	予防医学としてのスポーツ医学：メタボリックシンドロームに対する食事・運動療法のEBM	日本食品免疫学会講演記録集 2： 222-223	2016. 7
6	橋本健史	足の外科医と人類学者-足の骨形態へ思いをめぐらせて-	臨床スポーツ医学 33(7)：691-693	2016. 7

7	荒武喜子, 小松 浩子, 小熊祐子, 石澤丈, 森毅彦, 岡本真一郎	成人非ホジキンリンパ腫サバイバーにおける身体活動と生活の質との関連性	理学療法科学 31(4):551-8	2016. 8
8	塚原由佳, 橋本健史, 宮川俊平	女子サッカー選手の足関節捻挫の実態; トップレベルの場合	日本足の外科学会雑誌 37(1):68-71	2016. 9
9	石田浩之	貧血-スポーツと貧血-	Medical Practice33(9):1381-1385	2016. 9
10	Oguma Y, Iida K, Yonei Y, Satoh T.	Significance evaluation of Anti-Aging QOL Common Questionnaire.	Glycative Stress Research 3(3): 177-185	2016. 9
11	齋藤義信, 小熊祐子, 田中あゆみ, 鎌田真光, 井上茂, 稲次潤子, 小堀悦孝	身体活動量増加のためのコミュニティ・ワイド・キャンペーン: クラスタ・非ランダム化試験 (「ふじさわプラス・テン」プロジェクト) - 研究プロトコル-	運動疫学研究18(2):88-98	2016. 9
12	橋本健史	学校保健における健康課題 スポーツ傷害の実態と予防対策	小児科診療79(11):1664-1672	2016. 10
13	Miyagawa S, Oguma Y, Ohgi Y.	Evaluation of a Community-based Health Promotion Program with Online Off-line Combination: The Effect of an Online Diet Record System on Self-rated Achievement.	Procedia Computer Science.100:768-775	2016. 10
14	Fukai K, Harada S, Iida M, Kurihara A, Takeuchi A, Kuwabara K, Sugiyama D, Okamura T, Akiyama M, Nishiwaki Y, <u>Oguma Y</u> , Suzuki A, Suzuki C, Hirayama A, Sugimoto M, Soga	Metabolic Profiling of Total Physical Activity and Sedentary Behavior in Community-Dwelling Men.	PLoS One. 11(10):e0164877	2016. 10
15	石田浩之	高尿酸血症・低尿酸血症治療-運動療法-	日本臨床増刊号 74(suppl. 9):210-215	2016. 11
16	石田浩之	冬季に気を付けたい内科疾患とその対策	コーチングクリニック(1)16-19	2016. 11
17	真鍋知宏	競技種目・対象を考えたメディカルチェック (第11回) 高齢者スポーツにおけるメディカルチェックの注意点	臨床スポーツ医学33(11):1114-1118	2016. 11

18	勝川史憲	メタボリックシンドローム予防・改善のために必要な健康スポーツ・運動	臨床スポーツ医学34: 30-34	2017. 1
19	勝川史憲	低強度身体活動・座位行動とウェアラブル端末	プラクティス34(1): 66-68	2017. 1
20	勝川史憲	運動・身体活動と動脈硬化予防	Diabetes Update 6(1) 52-53	2017. 1
21	Osawa Y., Arai Y, Oguma Y, et al.	Relationships between anterior thigh muscle echo intensity and physical activity and functional mobility in a very old population.	Journal of Aging and Physical Activity25(2):189-195	2017. 1
22	真鍋知宏	【スポーツ現場における危機管理】マラソン大会の心血管イベント発生状況と対策	体育の科学67(2): 83-88	2017. 2
23	勝川史憲	肥満症患者への運動指導	診断と治療105(3): 356-360	2017. 3
24	勝川史憲	日本人の運動・身体活動: その変遷と糖尿病の予防・治療	Bio Clinica 32(3): 33(243)-36(246)	2017. 3
25	勝川史憲	高強度運動を考える	プラクティス34(2): 176-178	2017. 3
26	Azuma K, Osawa Y, Tabata S, Katsukawa F, Ishida H, Oguma Y, Mtsumoto H	Decrease in Regional body fat after long-term high intensity interval training;	J Phys Fitness Sports Med.6(2): 103-110	2017. 3
27	大澤祐介	Baltimore Longitudinal Study of Aging～米国最長の前向きコホート研究の紹介	Newsletter No.23	2016. 9
28	石田浩之	<開催報告>慶應義塾・読売新聞市民講座 スポーツの見方・楽しみ方	Newsletter No.24	2017. 2
29	今井丈	下腿果部捻転角の左右差による着地動作の特徴～テーピングによる横足根間関節から足部安定性へのアプローチ～	Newsletter No.25	2017. 3

(学会発表)

1	石川秀樹, 山澤文裕, 伊藤雅史, 三橋敏武, 田中秀治, 堀口速史, 喜熨斗智也, 真鍋知宏, 加藤基, 永野義武, 東京マラソン医療救護検討部会	マラソンにおけるMass Gathering Medicine 東京マラソンから発信するMass Gathering Medicine	第19回日本臨床救急医学会総会・学術集会(福島)	2016. 4
---	----------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	--------------------------	---------

2	河合俊英, 東宏一郎, 藤井千華子, 小熊祐子, 松本秀男, 伊藤裕	血中脂肪酸分画と体組成、経口糖負荷試験(OGTT)時の糖代謝指標との関連	第89回日本内分泌学会(京都)	2016.4
3	勝川史憲	Relationships between physical inactivity and insulin secretory capacity in non-obese subjects with type2 diabetes mellitus	American College of Sports and Medicine 63th Annual Meeting (Massachusetts)	2016.5
4	東宏一郎, 田畑尚吾, 長野雅史, 岩本潤, 高山美智代, 岩男泰, 小熊祐子, 石田浩之, 松本秀男	血中オステオカルシンとHbA1cの関連の男女差	第59回日本糖尿病学会(京都)	2016.5
5	田畑尚吾, 長野雅史, 東宏一郎, 岩男泰, 高山美智代, 小熊祐子, 石田浩之, 松本秀男	身体活動量の各要素が体組成・糖代謝指標へ与える影響について	第59回日本糖尿病学会(京都)	2016.5
6	松下まどか, 野村恵里, 栄口由香里, 加藤綾子, 村本あき子, 佐野喜子, 樺山舞, 小熊祐子, 荒川雅志, 八谷寛, 矢部大介, 津下一代	宿泊型新保健指導プログラムその実施方法と進捗状況	第59回日本糖尿病学会年次学術集会(京都)	2016.5
7	小熊祐子, 齋藤義信, 田島敬之	プラス・テンからはじめる認知症予防	第16回アンチエイジング学会シンポジウム「エクササイズとメンタルヘルス」	2016.6
8	Saito Y, Tanaka A, Kamada M, Inoue S, Inaji J, Kobori Y, Tajima T, Oguma Y,	Community-wide promotion of physical activity based on Japanese physical activity guideline in adults: the Fujisawa +10 project	The 63th annual meeting of American College of Sports Medicine	2016.6
9	Tajima T, Oguma Y, Saito Y, Kibayashi Y, Kato R, Miyachi M, Takebayashi T	Awareness of a physical activity campaign, physical activity, and sedentary behavior in Japanese elderly adults	The 63th annual meeting of American College of Sports Medicine	2016.6
10	黄ニ筑, 齋藤義信, 田島敬之, 加藤梨里, 木林弥生, 宮地元彦, 小熊祐子	地域との関わりと身体活動量との関連ーふじさわプラス・テンプロジェクトより	第19回日本運動疫学会学術総会(東京)	2016.6
11	小熊祐子, 齋藤義信, 田島敬之	エクササイズとメンタルヘルス プラス・テンからはじめる認知症予防	第16回日本抗加齢医学会総会(横浜)	2016.6

12	勝川史憲	スポーツの代謝疾患改善の可能性とエビデンスの現状	第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, シンポジウム「2020年東京オリンピック・パラリンピック:心臓リハビリテーションとの接点」(東京)	2016.7
13	勝川史憲	運動療法のオーバービューと職域の保健指導	第34回日本肥満症治療学会学術集会, シンポジウム「肥満者のためのエクササイズ:明日からの実践に向けて」(東京)	2016.7
14	石田浩之	シンポジウムII 高齢化社会に向けての健康寿命伸延の取り組み-運動器の健康・検診-慶應義塾大学病院予防医療センター運動器ドックから見た介護・フレイル予防のヒント	第57回日本人間ドック学会学術集会(松本)	2016.7
15	東宏一郎, 世良泰, 新庄琢磨, 岩本潤, 高山美智代, 塩見英佑, 百島祐貴, 杉野吉則, 岩男泰, 石田浩之, 松本秀男	検診受診者における膝関節変形と肥満度・腹部筋肉断面積との関係	第57回日本人間ドック学会学術集会(松本)	2016.7
16	東宏一郎, 田畑尚吾, 高山美智代, 岩男泰, 小熊祐子, 石田浩之, 松本秀男	検診受診者における肥満と運動習慣および歩行速度との関係の性差	第34回日本肥満治療学会(東京)	2016.7
17	河合俊英, 東宏一郎, 藤井千華子, 田畑尚吾, 小熊祐子, 松本秀男, 伊藤裕	中高年肥満者に対する運動処方作成を目的としたトレッドミルプロトコール(KEIO-SENIOR)とその臨床応用	第34回日本肥満症治療学会学術集会(東京)	2016.7
18	勝川史憲	施設入所高齢者を対象とした身体活動レベルの推定における3軸加速度計の妥当性	第35回日本臨床運動療法学会学術集会(横浜)	2016.9
19	橋本健史, 木畑実麻, 勝川史憲	運動処方としてのウォーキングウェアラブルセンサーを使用した危険歩行パターンの認識	第35回日本臨床運動療法学会学術集会(横浜)	2016.9
20	橋本健史, 井口傑, 星野達, 須田康文, 小久保哲郎	野球のスパイクシューズによるスポーツ動作への影響	第30回日本靴医学会学術集会(京都)	2016.9
21	浜寄花映, 石井智海, 工藤道誠, 橋本健史	静力学的扁平足が足部機能, 愁訴に及ぼす影響	第30回日本靴医学会学術集会(京都)	2016.9
22	小久保哲郎, 橋本健史, 星野達	外反母趾手術前後のSAFE-Q靴関連項目と足部形態の比較	第30回日本靴医学会学術集会(京都)	2016.9

23	中嶋耕平, 土肥美智子, 中山修一, 真鍋知宏	Rio2016オリンピックにおけるメディカルサポート 選手団本部と大会医務概要	第42回日本整形外科スポーツ医学会学術集会 (札幌)	2016. 9
24	齋藤義信, 小熊祐子, 田島敬之, 加藤梨里, 木林弥生, 田中あゆみ, 鳴海有美, 宮地元彦, 武林亨	アクティブガイドの認知・知識と地域との関わりとの関連	第71回日本体力医学会大会 (岩手)	2016. 9
25	加藤梨里, 齋藤義信, 松本 拓也, 木林弥生, 田島敬之, 小熊祐子	身体活動促進のコミュニティワイド・キャンペーン 市民団体と実施した健康講座受講者の特徴	第71回日本体力医学会大会 (岩手)	2016. 9
26	井上茂, 中田由夫, 大河原 一憲, 岡浩一朗, 小熊祐子, 高田和子, 田中茂穂, 田中 千晶	プロジェクト研究の概要とGPAQ日本語版の作成	第71回日本体力医学会大会 (岩手)	2016. 9
27	朴沢広子, 小熊祐子, 竹内文乃, 武林亨	シンポジウム5 ダイエット～効果的な保健指導の実践事例～あなたの事業所では、効果的な保健指導ができていますか 「業態にみえる生活習慣の特徴とメタボリックシンドロームの関連について	第26回日本産業衛生学会全国協議会 (京都)	2016. 9
28	勝川史憲	介護老人保健施設入所者における基礎代謝量推定式の妥当性	第6回日本リハビリテーション栄養研究会学術集会 (富山)	2016. 10
29	勝川史憲	運動・身体活動と動脈硬化予防	第31回日本糖尿病合併症学会学術集会, シンポジウム「生活習慣への介入と合併症進展予防」 (東京)	2016. 10
30	東宏一郎, 田畑尚吾, 高山美智代, 岩男泰, 小熊祐子, 石田浩之, 松本秀男	検診受診者における腰椎変形と肥満度および体幹筋との関係	第37回日本肥満学会 (東京)	2016. 10
31	加藤梨里, 小熊祐子, 齋藤義信, 田島敬之, 武林亨	地域在住高齢者の暮らし向きと身体活動の関連－質問紙調査による横断的検討	第75回日本公衆衛生学会総会 (大阪)	2016. 10
32	富田眞紀子, 加藤友康, 池田俊一, 石川光也, 宇津木 久仁子, 宮城悦子, 鈴木幸雄, 米山剛一, 黒木睦実, 酒井瞳, 勝俣範之, 小熊祐子, 高橋都	子宮 婦人科がん治療の新展開 婦人科がん患者の生活習慣改善必要性の認知と健康行動がQOLに与える影響について	第54回日本癌治療学会学術集会 (横浜)	2016. 10

33	Hashimoto T., Inokuchi S., Usami N., Hoshino T., Hiraishi E., Suda Y., Kokubo T., Ikezawa H.	A new approach for the diagnosis of the ankle deltoid ligament injury using ultrasonography.	The 6th scientific meeting of Asian federation of foot and ankle surgeons (奈良)	2016. 11
34	橋本健史, 井口傑, 星野達, 須田康文, 小久保哲郎	第2中足骨疲労骨折症例の動 作解析	第41回日本足の外科学会学術 集会 (奈良)	2016. 11
35	小久保哲郎, 橋本健 史, 池澤裕子, 星野 達	外反母趾に合併する第2、3 MTP関節脱臼の病態と治療成 績	第41回日本足の外科学会学術 集会 (奈良)	2016. 11
36	Hashimoto T., Kokubo T., Hoshino T., Suda Y., Inokuchi S.	Recognition of an abnormal running pattern to cause the running- related injuries by use of wearable sensor with glasses type.	The 6th Scientific meeting of Asian federation of foot and ankle surgeons. (奈良)	2016. 11
37	Kokubo T., Hashimoto T., Hoshino T., Waseda A., Ikezawa H., Suda Y.	Risk factors of lesser metatarsophalangeal joint dislocation associated hallux valgus: A radiographic analysis.	The 6th Scientific meeting of Asian federation of foot and ankle surgeons. (奈良)	2016. 11
38	橋本健史, 木畑実 麻, 勝川史憲	加速度・角速度計内蔵メガネ 型ウェアラブルセンサーを使用 したランニングフォームの解 析	第27回日本臨床スポーツ医学 会学術集会 (千葉)	2016. 11
39	内田尚哉, 西本和 正, 橋本健史	陳旧性アキレス腱断裂に対す るLindholm法の小経験 -術 式の工夫-	第41回日本足の外科学会学術 集会 (奈良)	2016. 11
40	小久保哲郎, 橋本健 史, 池澤裕子, 関広 幸, 須田康文	足関節アラインメント矯正を 併用した人工足関節置換術の 術後成績	第41回日本足の外科学会学術 集会 (奈良)	2016. 11
41	石田浩之, 奥脇透, 渡邊耕太, 吉田真	シンポジウム10 2020東京へ の道-国際競技大会のメディ カルサポートに向けて-2018 平昌オリンピック日本選手団 ドクターの立場から	第27回日本臨床スポーツ医学 会学術集会 (千葉)	2016. 11
42	中嶋耕平, 土肥美智 子, 中山修一, 真鍋 知宏, 鈴木岳, 寒川 美奈	リオデジャネイロ・オリン ピックのメディカルサポート リオ・オリンピック日本代表 選手団の医学サポート	第27回日本臨床スポーツ医学 会学術集会 (千葉)	2016. 11

43	大槻穰治, 藤谷博人, 真鍋知宏, 山澤文裕, 武者春樹, 日本臨床スポーツ医学会学術委員会	スポーツ中の内科的重大事故に関する登録制度”J-SPORTSCAR STUDY”	第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (千葉)	2016. 11
44	金子晴香, 鎌田浩史, 山澤文裕, 真鍋知宏, 蒲原一之, 山本宏明	医学生のアнти・ドーピングの知識 陸上競技	第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (千葉)	2016. 11
45	鎌田浩史, 山澤文裕, 鳥居俊, 櫻庭景植, 向井直樹, 前澤克彦, 金子晴香, 真鍋知宏, 難波聡, 公益財団法人日本陸上競技連盟・医事委員会	陸上競技ジュニア選手のスポート外傷・障害調査(第3報) 全国高校駅伝出場選手	第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (千葉)	2016. 11
46	三橋敏武, 山澤文裕, 真鍋知宏, 堀口速史, 東京マラソン医療救護対策検討部会	東京マラソン10回のまとめ・医療体制の変遷	第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (千葉)	2016. 11
47	三橋敏武, 山澤文裕, 真鍋知宏, 堀口速史, 東京マラソン医療救護対策検討部会	東京マラソン10回のまとめ・救護報告	第27回日本臨床スポーツ医学会学術集会 (千葉)	2016. 11
48	石川秀樹, 伊藤雅史, 山澤文裕, 石原哲, 宮崎舜賢, 田中秀治, 三橋敏武, 真鍋知宏, 横田裕行, 猪口正孝, 東京都医師会救急委員会	東京オリンピック・パラリンピック競技大会のあるべき医療体制へ向けて 東京マラソンから東京オリンピック・パラリンピックへ繋ぐ医療体制	第44回日本救急医学会総会・学術集会 (東京)	2016. 11
49	Saito Y, Tajima T, Miyachi M, Oguma Y	Stages of change for physical activity behavior and social capital among elderly Japanese: a structural equation modeling analysis,	the 6th International Congress on Physical Activity and Public Health	2016. 11

50	佐野喜子, 劉大漫, 中村 誉, 安田実加, 野村恵里, 栄口由香里, 松下まどか, 村本あき子, 矢部大介, 小熊祐子, 八谷寛, 荒川雅志, 樺山舞, 津下一代	宿泊型新保健指導(Smart Life Stay)における体験型プログラムが生活習慣の変容に及ぼす効果	第23回日本未病システム学会 学術総会 (福岡)	2016. 11
51	橋本健史, 小久保哲郎	小児の有痛性外脛骨に対する外脛骨摘出術の検討-成人との比較-	第27回日本小児整形外科学会 学術集会 (仙台)	2016. 12
52	佐野喜子, 中村誉, 安田実加, 栄口由香里, 野村恵里, 松下まどか, 村本あき子, 矢部大介, 小熊祐子, 八谷 寛, 荒川雅志, 樺山舞, 津下一代	宿泊型新保健指導(Smart Life Stay)における体験型プログラムが食習慣に与える効果について	第20回日本病態栄養学会 (京都)	2017. 1
53	Yuko Oguma, Yoshinobu Saito, Riri Kato, Yumi Narumi, Takayuki Tajima	Community-wide physical activity promotion for the prevention of cognitive decline in the elderly. Fujisawa +10 project	AAA symposium	2017. 2
(その他、講演など)				
1	小熊祐子	10分多く体動かそう, 始めてみませんか? 身体活動で健康のための第一歩を	どきどき4月号	2016. 4
2	真鍋知宏	健康管理とスポーツ医学	東京有明医療大学アスレティックトレーナー講義 (東京)	2016. 4-6
3	石田浩之	スポーツとドーピング	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義 (東京)	2016. 5
4	石田浩之	スポーツ活動と熱中症予防	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義 (東京)	2016. 6
5	石田浩之	内科的スポーツ障害<熱中症>	平成28年度神奈川県トレーナー研修会 (横浜)	2016. 6
6	真鍋知宏	スポーツ医学 (内科)	神奈川衛生学園講義 (神奈川)	2016. 6
7	真鍋知宏	スポーツ科学	神奈川県立弥栄高校講義 (神奈川)	2016. 6

8	橋本健史	足と靴のバイオメカニクスからみたランニング障害の予防と診断	第46回慶應スポーツ医・科学研究会（東京）	2016.7
9	石田浩之	スポーツ活動と突然死	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義（東京）	2016.7
10	Oguma Y,	Leading the race against dementia, Exercise could hold the key to reducing cognitive decline in aging populations,	JITSUGAKU, Issue2; Keio University	2016.8
11	小熊祐子	Fujisawa +10:Community-wide physical activity campaign for the prevention of cognitive decline in the elderly	Joint Seminar (Visit of Prof. Shapiro to Keio University SFC)	2016.8
12	石田浩之	感染症に対する対応策	神奈川衛生学園アスレチックトレーナー養成講習会講義（横須賀）	2016.8
13	石田浩之	メタボリック症候群と運動療法	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義（東京）	2016.8
14	恒次利幸（研究参加者）	ふじさわプラス・テン第3回公開講座参加報告	ゆめクラブ藤沢 市老連 秋号	2016.9
15	小熊祐子, 齋藤義信, 加藤梨里, 田島敬之, 柴知里, 須賀祐次, 黄ニンツウ, 道幸輝, 平山信男, 村井歩志ら	ふじさわプラス・テン, 高知いきいき百歳体操交流会発表,	ふじさわプラス・テン, 高知いきいき百歳体操交流会	2016.9
16	石田浩之	スポーツと内科疾患	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義（東京）	2016.9
17	真鍋知宏	安全性を高めるために陸連が行っていること 申し込み時チェックリスト、スタート前チェックリスト、マラソン参加10か条	マラソンメディスンセミナー2016（東京）	2016.9
18	真鍋知宏	リオオリンピックマラソンについて 医療救護体制	マラソンメディスンセミナー2016（東京）	2016.9
19	石田浩之	高齢化社会とロコモティブ・シン드ローーム、転倒予防	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義（東京）	2016.10

20	小熊祐子	人生100歳時代の設計図 スポーツと健康長寿社会	黒岩知事との“対話の広場” 知事と語ろう！地域の明日	2016. 11
21	小熊祐子, 齋藤義信, 田島敬之, 加藤梨里, 鳴海有美, 柴知里, 須賀祐二	ふじさわプラス・テン 身体活動と認知症の予防・認知機能についての簡単チェックと脳トレ体験 (iPadを用いて) ・ふじさわプラス・テンの取り組み紹介	SFC Open Research Forum 2016	2016. 11
22	小熊祐子	身体活動・運動の効用—ふじさわプラス・テンの活動から—	神奈川県予防医学会協会・機関紙「健康かながわ」	2016. 11
23	石田浩之	特殊環境とスポーツ医学	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義 (東京)	2016. 11
24	真鍋知宏	スポーツ医学基礎 (内科)	平成28年度スポーツ栄養ベーシック講習会 (東京)	2016. 12
25	石田浩之	コンタクトスポーツと脳震盪-international standard はどうなっているのか？-	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義 (東京)	2017. 1
26	石田浩之	国際競技会におけるアスレチックトレーナーの役割	東京スポーツレクリエーション専門学校アスレチックトレーナー養成講習会特別講義 (東京)	2017. 1
27	真鍋知宏	ロードレースの救護について ~熱中症、低体温症~	静岡マラソン救護勉強会 (静岡)	2017. 1
28	Takeshi Hashimoto	Detection of abnormal running patterns causing sports injuries using an eyeglass-type wearable sensor	Physical Activity and Public Health (東京)	2017. 2
29	石田浩之	競技会におけるドーピング検査と最近の話題	スポーツ医学研究センター Newsletter No .24	2017. 2
30	真鍋知宏	オリンピックにおけるアンチ・ドーピング対策	平成28年度神奈川県トレーナー研修会 (後期) (神奈川県)	2017. 2